

【林業】

< 1 > 復興期、森林荒廃からの脱却・体制整備・林業の復興

- 1) 戦時伐採による森林の荒廃状況 (○ 北海道新聞記事 1946.2.20) <資料 1>
- 2) 林政統一 (○ 閣議決定 2 件分 (御料林→国有林、内地・北海道国有林統一)) <資料 2>
- 3) 開拓と林業の軋轢 (△ 北海道新聞記事 1950.5.8 または北方林業 (1956-9) 記事「開拓と林業」)
- 4) 復旧造林の必要性 (△ 北方林業 (1951-2) 記事「民有林の造林を急速に進める用がある理由」)
- 5) 木材統制の撤廃、その当時の林産業界 (△ 「北海道木材・林業の変遷」より (現出典「林」記事))

< 2 > 林力増強にむけて

- 1) 洞爺丸台風風倒被害 (○ 「北海道の森林風害記録」より抜粋) <資料 3>
- 2) 国有林林力増強計画 (○ 「躍進する北海道林業」より抜粋) <資料 4>
- 3) 道有林林力増強計画 (△ 「躍進する北海道林業」(国有林との相違点のみ抜粋)
- 4) 北海道の林力増強計画 (△ 「北海道の林力増強計画」)
- 5) 林業機械化の進展 (△ 北方林業叢書または道新 1959.11.)
- 6) 大規模な本道製材工業 (△ 林材新聞記事 (1958.10 切り抜きのため原本にあたる必要あり))
- 7) 森林組合初期の展開 (△ 「昭和 39 年における森林組合の現況」より冒頭要約部分)
- 8) パイロットフォレストの造成 (道新記事 1963.8.26)

< 2 > 発展期

- 1) 基本法林政に向けて (○ 「北海道林業の問題と基本対策」から抜粋) <資料 5>
- 2) 林業構造改善事業の開始 (○ 林 (1967-12) 記事 座談会抜粋または美瑛町の報告) <資料 6>
- 3) S40 年前後の製材業と製材業構造改善事業 (△ 林 (1967-3) 記事「木材工業の概況」)
- 4) 紙パ工場の新設による原木需要ひっ迫 (△ 道新 1959.11.25 記事)
- 5) 紙パルプ資本によるチップ・製材工場系列化 (△ 「パルプ材協会史」より抜粋)
- 6) 大規模林業圏構想 (△ 「北海道大規模林業圏長期構想検討調査報告書」より抜粋)
- 7) 白ろう病 (△ 「この痛みを知れ」から手記抜粋)
- 8) 輸入外材・代替材との競合に悩む内陸製剤工業 (△ 「拓銀調査月報」 1972-1)
- 9) 当時の林業経営の状況 (△ 「林業経営 私の哲学」から飛田林平氏)
- 10) 林業普及指導の初期の展開と普及員の回想 (△ 「林業普及の年輪」より初期の

歴史叙述と普及員の回想抜粋)

<3> 消えた木材利用

- 1) 薪炭材の崩壊または薪炭生産の活況 (○ 白老町史から抜粋)
- 2) 材輸出 (△ 拓銀調査資料 第4輯または北海道新聞 1954.7.10)
- 3) 道産広葉樹家具の活況 (○ 「旭川木材産業工芸発達史」から抜粋) <資料7>
- 4) 炭鉱坑木としての利用 (○ 「北炭山林史」から抜粋)

<4> 停滞・転換期・環境問題

- 1) 国有林新たな森林施業 (○ 「森林計画研究会報記事」または「札幌林友」178)
- 2) 国有林野事業改善計画 (△ 「国有林野事業の改善に関する計画」または林野時報などの解説記事)
- 3) 道有林基本計画 1978年 (△ 1977年「道有林基本計画」または林などの解説記事)
- 4) 知床伐採問題 (○ 「知床を考える」より牛来氏手記(現出典 道新記事) <資料8>
- 5) 土地ブームによる林地移動 (△ 民有林新聞 1973.7.26)
- 6) 森林の総合的利用 (△ 林業経済 1993-10 八巻論文より抜粋)

<5> 林業の再建に向けて

- 1) 喜茂別・湧別森林組合倒産 (○ 民有林新聞記事)
- 2) 道森連再建 (○ 道森連 50年史)
- 3) 民有林の担い手としての森林組合 (△ 「森林組合50選」より西十勝森林組合)
- 4) カラマツ利用促進対策事業の開始 (○ 「カラマツ対策協議会20年の歩み」)
- 5) 間伐促進 (△ 「農林金融」1978-11記事 穂別森林組合の取り組み)
- 6) カラマツ対策協議会の設立 (△ 「カラマツ対策協議会20年の歩み」)
- 7) カラマツ製材業の活性化 (○ 民有林新聞記事 1984.4.26 製材30万m³突破) <資料9>
- 8) 京浜市場におけるカラマツ需要 (△ 「京浜市場におけるカラマツ材の動向」)
- 9) 地域林業システムの構想 (△ 「林」解説記事)
- 10) 臨森林都市構想 (△ 「林」解説記事)
- 11) 新林業構造改善事業の成果 (△ 「新林業構造事業実績報告書」より経緯の部分抜粋)
- 12) 流域管理システム;網走東部・西部流域林業活性化協議会の動向 (△ 林業経済研究 1998-10 黒滝論文)

<6> 21世紀に向けて

- 1) 国有林抜本改革 (△ 1998年「国有林野事業の抜本的改革」または林野時報解説記

事)

- 2) 道有林新たな計画 (△ 2002年「第6次道有林基本計画」公益的機能重視・一般会計化)
- 3) 高性能林業機械の導入 (△ 「北海道林業の機械化を目指して」から抜粋または民有林新聞 H10.1.1)
- 4) 森林組合広域合併の促進 (○ 北海道林業の動向 平成6年版 <資料10>)
- 5) 北海道森林整備担い手支援センターの発足及び担い手支援事業の開始 (△ 民有林新聞または森林学会誌 84(3))
- 6) カラマツ大規模工場の建設 (△ 民有林新聞 H9.8.28 サトウ最新工場竣工)
- 7) カラマツ合板加工の開始 (△ 民有林新聞または津別町史)
- 8) 魚をはぐくむ森づくり事業 (△ 北海道林業の動向 平成9年版)